

国際交流基金京都支部講演会

お寺・神社・木造教会の建築形態： 文化と宗教の影響 (日本とウクライナにおける)

講師：ガリーナ・シェフツォバ Galyna SHEVTSOVA 氏
(ウクライナ / 国際交流基金日本研究フェロー)



ガリーナ・シェフツォバ氏
キエフ国立建築建設大学教授。
国際交流基金日本研究フェロー
として2016年1月に来日。
現在、京都大学大学院工学研究科で
「ウクライナ木造教会の起源を
理解するための、日本の神道建築と
仏教建築の相互影響の研究」
をテーマに研究活動中。



日時：2016年12月1日(木曜日) 18時～20時

会場：京都市国際交流会館 kokoka1階 第1・第2会議室
京都市左京区栗田口鳥居町2番地の1
●京都市地下鉄東西線「蹴上(けあげ)」駅 2番出口より約300m(徒歩約6分)

入場無料 事前申し込み不要 先着40名
●日本語での講演です(通訳はありません)

問い合わせ先：国際交流基金京都支部
電話：075-762-1136 (受付時間：月～金 10時～17時)
京都市左京区栗田口鳥居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

主催：独立行政法人 国際交流基金京都支部

共催：公益財団法人 京都市国際交流協会

JAPAN FOUNDATION 
国際交流基金

 公益財団法人 京都市国際交流協会
KYOTO CITY INTERNATIONAL FOUNDATION